

1. ねらい

古くから森林・林業・木材産業との関わりが深い木曾谷の地域振興のため、木曾街道を巡りながら、木曾のヒノキ材で作られたパズルピースを一つ一つ集めて、1枚の絵が完成するパズルラリーを実施しています。

2. 概要

中山道木曾十一宿パズルラリーは、長野県塩尻市から岐阜県中津川市に至る中山道の木曾十一宿を北部(塩尻市贄川～木曾町福島)と南部(上松～中津川市馬籠)に分け、それぞれの観光案内所等6ヶ所にご協力いただき、パズルピース1枚づつが置いてあります。

これらパズルピースを集めて、木曾森林ふれあい推進センターにご応募いただくと、木曾ひのきを使用した張り板と台座を応募者全員に進呈します。パズルの絵柄は、木曾路美術館所蔵の歌川広重の浮世絵を使用しています。

このほか、「赤沢自然休養林トレッキングパズルラリー」、「御嶽山麓トレッキングパズルラリー」も期間限定で行っています。



3. 成果

応募者からは、「パズルラリーに参加してから、木曾地域への訪問回数が増えました」、「木製の記念品は木曾路ならではの。とても素敵です」、「どの交換所も親切に対応していただき、楽しく宿場巡りができました」といった声が寄せられています。

4. 問い合わせ先

木曾森林ふれあい推進センター 電話0264-22-2122